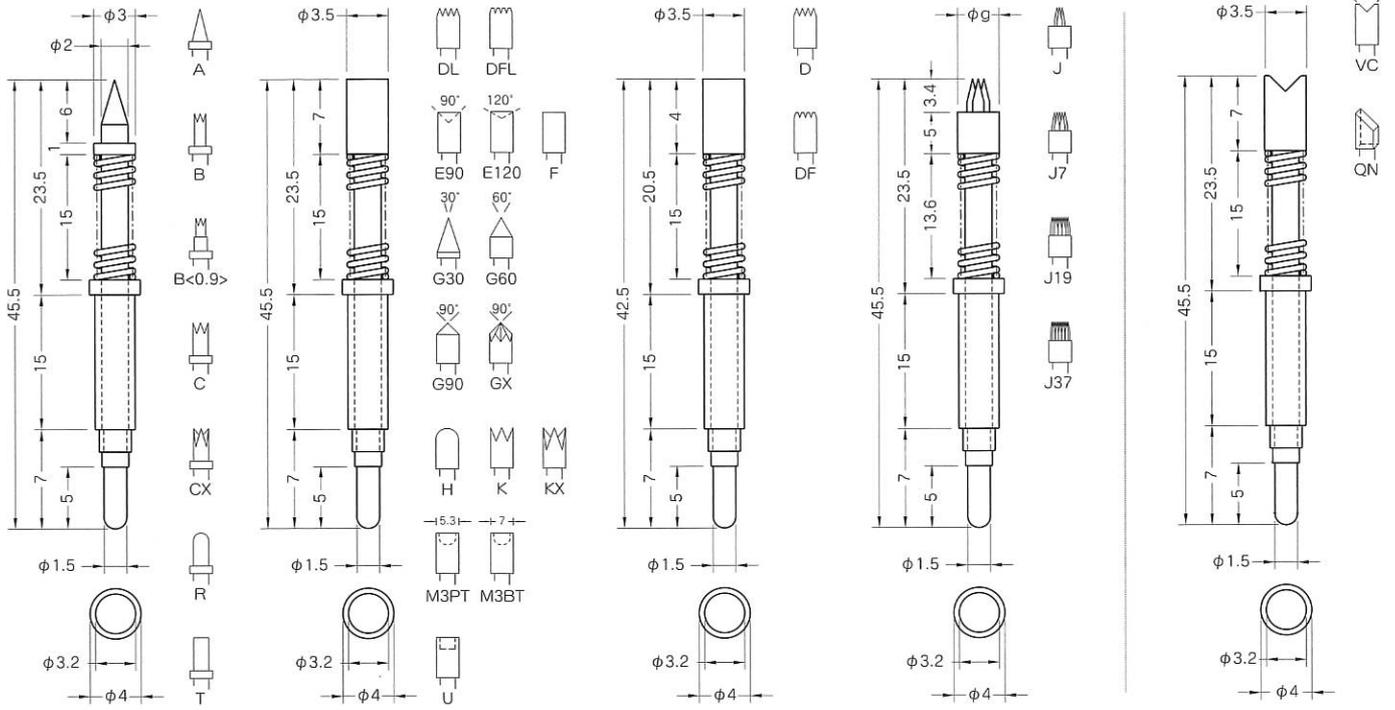


# CPU40

耐熱温度200℃以下。安全電流7A。

# CPRU40

(迴転防止機構付)



上記記載寸法の単位はmm。 先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表 (P262~) のCP40、CPR40を参照 (CPUシリーズとしての記載はありません)。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU40 CPRU40	SPUS	10 (8.6)	50	175 (245)	510 (532)	675

注意：先端形状Jタイプのみ上記表の ( ) 内の値となります。

使用方法	適合アダプターソケット (サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ				3.19~3.2	4.5
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-40<15> AS-S-40<15> (R=15, V=4, X=3.5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターミナルTA35T</li> <li>ターミナル付電線 (TA35 (S) FF30L50 (A))</li> <li>ピンに直接半田付け</li> </ul>	TA35T (圧着)	3.53~3.57	4.5

AS-S-40はAS-40よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20~を参照ください。  
ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22~を参照ください。

注意1：アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。  
このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください (P241~参照)。  
但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2：参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

注意3：使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM40、CPRUM40 (P218参照) をご検討ください。高温下では、保持力が低下します。

注意4：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

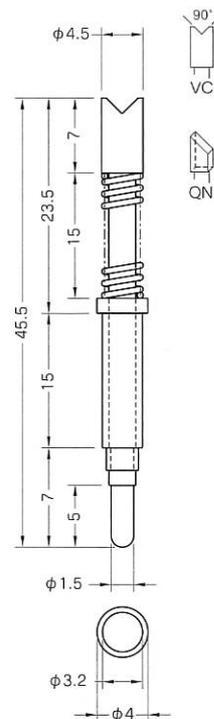
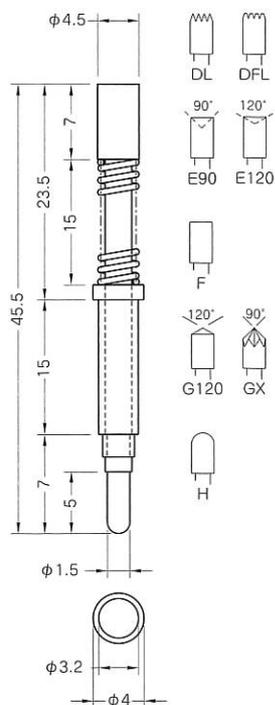
注意5：0℃以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

# CPU40SB

# CPRU40S

耐熱温度200℃以下。安全電流7A。

(廻転防止機構付)



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状一覧表 (P262~) のCP40SB、CPR40Sを参照 (CPUシリーズとしての記載はありません)。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU40SB CPRU40S	SPUS	10	50	175	510	675

使用方法	適合アダプターソケット (サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ				3.19~3.2	5.0
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-40<15> AS-S-40<15> (R=15, V=4, X=3.5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターミナルTA35T</li> <li>ターミナル付電線 (TA35 (S) FF30L50 (A))</li> <li>ピンに直接半田付け</li> </ul>	TA35T (圧着)	3.53~3.57	5.0
AS-S-40はAS-40よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20~を参照ください。 ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22~を参照ください。					

注意1: アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください (P241~参照)。但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2: 参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

注意3: 使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM40S、CPRUM40S (P219参照) をご検討ください。高温下では、保持力が低下します。

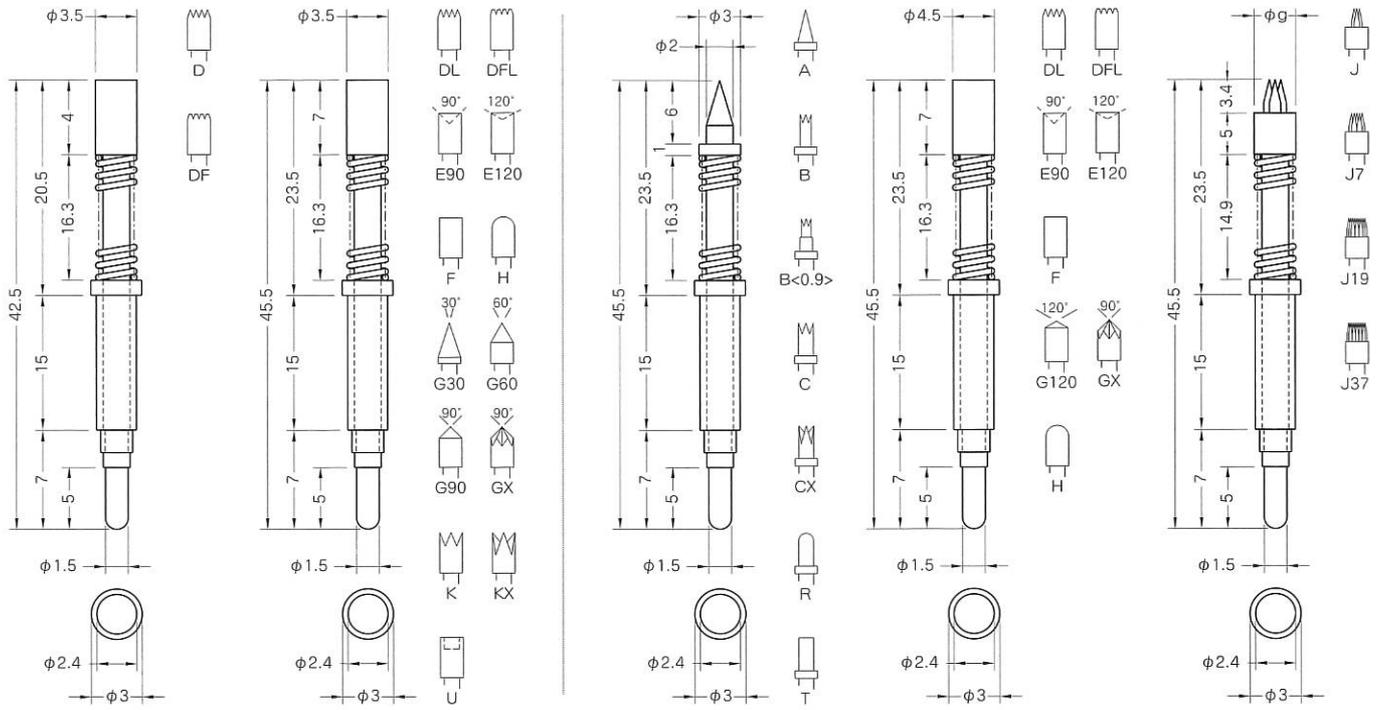
注意4: 高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意5: 0℃以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

# CPU40P

# CPU40S

耐熱温度180℃以下。安全電流7A。



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表（P262～）のCP40P、CP40Sを参照（CPUシリーズとしての記載はありません）。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU40P CPU40S	SPUS	11.3 (9.9)	50	110 (180)	487 (510)	675

注意：先端形状Jタイプのみ上記表の（ ）内の値となります。

使用方法	適合アダプターソケット (サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ				2.39~2.4	CPU40P→4 CPU40S→5
コンタクトプローブ + アダプターソケット	<p>AS-30(15) AS-S-30(15) (R=15, V=3, X=2.7)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターミナルTA35T</li> <li>ターミナル付電線 (TA35(S) FF30L50(A))</li> <li>ピンに直接半田付け</li> </ul>	TA35T (圧着)	2.73~2.77	CPU40P→4 CPU40S→5

AS-S-30はAS-30よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20～を参照ください。  
ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1：アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください（P241～参照）。  
但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2：参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

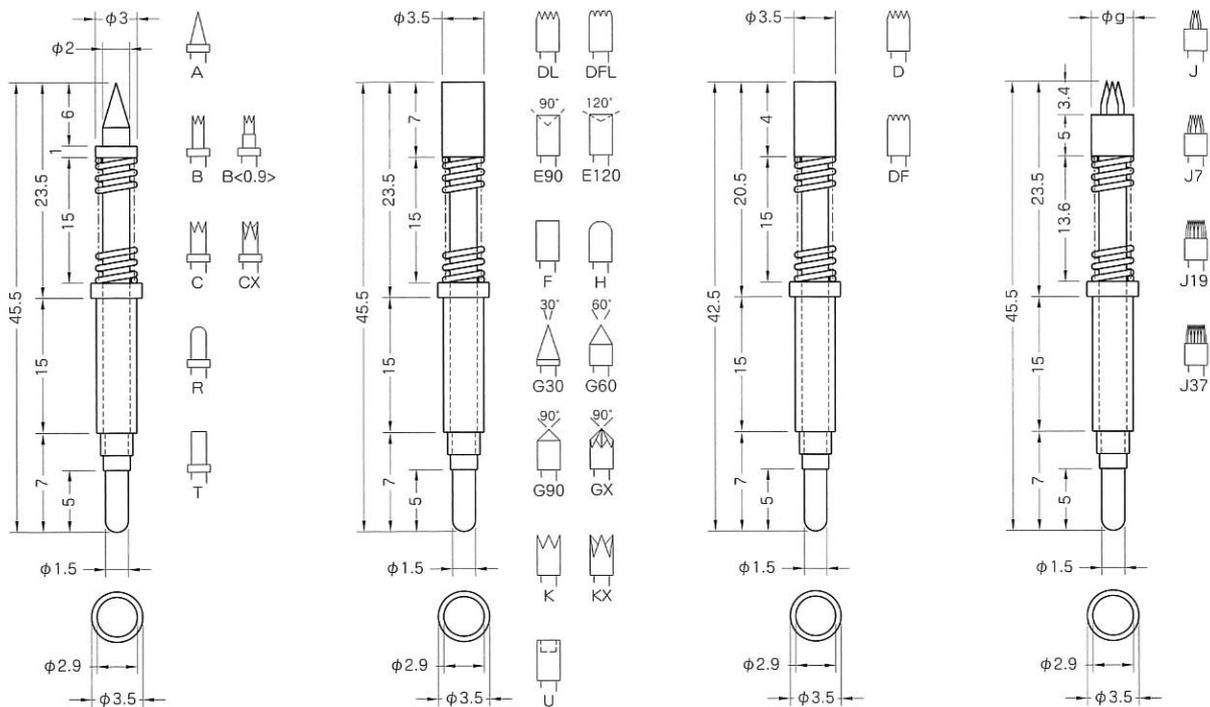
注意3：使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM40（P218参照）、CPUM40S（P219参照）をご検討ください。高温下では、保持力が低下します。

注意4：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意5：0℃以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

# CPU40A

耐熱温度200℃以下。安全電流7A。



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表（P262～）のCP40Aを参照（CPUシリーズとしての記載はありません）。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU40A	SPUS	10 (8.6)	50	175 (245)	510 (532)	675

注意：先端形状Jタイプのみ上記表の（ ）内の値となります。

使用方法	適合アダプターソケット (サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ				2.89~2.9	4.0
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-35 (15) AS-S-35 (15) (R=15, V=3.5, X=3.2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ターミナルTA35T</li> <li>ターミナル付電線 (TA35 (S) FF30L50 (A))</li> <li>ピンに直接半田付け</li> </ul>	TA35T (圧着)	3.23~3.27	4.0

AS-S-35はAS-35よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20~を参照ください。  
ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22~を参照ください。

注意1：アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください (P241~参照)。但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2：参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

注意3：使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM40 (P218参照)をご検討ください。高温下では、保持力が低下します。

注意4：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意5：0℃以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。